

「学びの多様化学校保護者向け学校説明会」における主な質問と回答

募集について	
分教室ねいろの体験に進んだ場合、並行して北沢学園中学校に申し込むことはできますか。	・より多くの方に体験機会を設けるため、分教室ねいろの体験に進んだ場合、並行して北沢学園中学校に申し込むことはできません。
抽選になった場合、いつ頃抽選結果が分かりますか。また、辞退者が出た場合、繰り上げなどの対応はありますか。	・抽選結果は、募集期間の終了後、数日中に不登校支援窓口からお電話でお知らせします。また、体験開始前に辞退者が出た場合は、繰り上げとなります。詳細は、お申込み時に不登校支援窓口がご説明します。
特別支援学級と並行して検討することは可能ですか。	・就学相談と学びの多様化学校の申し込みは併用できますので、それぞれご相談ください。
学びの多様化学校について	
授業の進み方は一般の学校と同じですか。授業についていけなくなった場合の支援はありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容は一般的な学校と同様になりますので、進度についても大きく変わるものではありません。また、放課後学習時間や学習アプリ等を活用しながら、補充学習等に取り組むことができます。 ・学習に対する支援等につきましては、転入学後、学校へご相談ください。
学校の評価はどのように行いますか。また、その評価は高校受験で不利になることはありませんか。	・評価は一般的な学校と同様に、定期考査だけで判断するのではなく、学習した内容について評価していきます。また、高校受験等で不利になることはありません。
入学後、在籍校に戻ることはできますか。	・学びの多様化学校で卒業まで学ぶことを前提としています。登校が難しくなった場合、教職員と様々な支援を相談していきます。
標準服の指定はありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・分教室ねいろでは標準服の指定はありませんが、現状、世田谷中学校の標準服を着ている生徒が多いです。学校生活を送る上で相応しい服装であれば、私服も認めています。 ・北沢学園中学校も標準服の指定はありません。学校生活を送る上で相応しい服装であれば、私服も認める予定です。

自転車通学は可能ですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車通学を認めていますが、事前に学校への申請が必要です。また、自転車通学の場合は、ヘルメットの購入・着用を必須としています。
給食が苦手なため、お弁当の持参は可能ですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・給食が苦手な場合は、お弁当の持参も可能です。
部活動はありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・分教室ねいろでは部活動はありません。 ・北沢学園中学校も部活動は予定していませんが、生徒からの希望があれば、放課後のサークル活動等を実施する可能性があります。
入学できなかった場合の支援について	
どちらの学びの多様化学校にも入学できなかった場合、どのような支援がありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・世田谷区では、不登校や発達の問題について様々な相談機能を用意しており、抽選の可否に関わらずご相談いただけます。 ・各学校で、別室登校「ほっとルーム」を実施しています。在籍校に取り組み状況をご確認ください。 ・令和8年4月に、区内4か所目となる「(仮称)ほっとスクール北沢」を開設し、定員の拡充を図りますので、ご検討ください。